

2019年3月27日

オプアウトの内容について

調査の名称	ゾーフィゴ静注使用成績調査（骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌）
調査依頼者（診療情報の提供先）	バイエル薬品株式会社
本調査の資金源（利益相反）	バイエル薬品株式会社
本調査の目的	<p>骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌の治療のために本剤が投与される、本剤の使用経験のない患者さんの、</p> <ul style="list-style-type: none">（1）未知の副作用等（2）医薬品の使用実態下における副作用の発現状況の把握（3）安全性（副作用など）または有効性（薬の効果）等に影響を与えると考えられる要因 <p>を検討し、安全性及び有効性について確認することを目的としています。</p> <p>また、本剤の投与が終了した患者さんについても追跡調査を実施し、安全性情報を医療現場へ提供いたします。</p>
実施診療科・代表医師名	泌尿器科 津村 秀康
調査の方法	<p>年齢・性別・身長・現病歴・既往歴・併存症などの診療情報や本剤の投与状況、臨床検査データ、本剤投与後の前立腺癌に対する治療法、治療経過、骨折事象の有無について、患者さん毎に調査票へ記載した上で、調査票をバイエル薬品株式会社へ提出します。</p> <p>調査期間：2016年6月1日～2021年12月31日</p>
個人情報の取扱い	<p>患者さんの氏名などプライバシーにかかわる情報は、バイエル薬品株式会社に一切提供しません。</p> <p>また、この研究成果は、本剤の適正使用を目的として、学会等で発表を予定していますが、その場合も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
あなたの医療データが論文・学会発表に使用される事をお断りいただける期間	公開～2021年6月
備考	